

2019 年度今治・周桑地区糖尿病市民公開講座での活動報告

県立今治病院 竹岡輝樹

2019 年 10 月 5 日(土)フジグラン今治にて、「糖尿病にそなえる！～糖尿病対策と災害準備を一緒に考えよう～」をテーマに今治・周桑地区糖尿病市民公開講座を開催し、検査技師 5 名が血糖測定を行いました。

測定した人数は 83 名(男性 30 名、女性 53 名)で、平均年齢は 62.6 歳(最小年齢 21 歳、最大年齢 90 歳)でした。平均血糖値は $126 \pm 37\text{mg/dl}$ (食後平均 158 分)、最大値は 274mg/dl で糖尿病治療中の方であり、食後 30 分とのことでした。最小値は 83mg/dl でした。血糖値が 200mg/dl を超えていたのは 4 名で全員糖尿病治療中の方でした。糖尿病未診断の方の中にも食後 2 時間以後で 140mg/dl を超えている方が 7 名いるなど、血糖値が高めの方々には医療機関への受診や、他科受診中の方には次回受診時に結果を持参することなどを勧めました。

今回は初の試みで商業施設での開催でした。そのためか若年層の方や糖尿病でない方、病院にかかっていないという方にも多く参加いただき、啓蒙活動として意義のあるものだったと思います。引き続きこのような啓蒙活動を続けていきたいと思っています。



参加した技師



血糖測定の様子